２．肉用牛（繁殖）経営指標

		1	2
【経営類型の特徴】		放牧により省力化を図りつつ、効率的な飼養管理を図る家族経営	国産粗飼料の生産による飼料費の低減や牛の個体管理システム・発情発見・分娩監視装置などのスマート農業技術の導入により省力化と飼養管理の向上を図る家族経営
【立地条件】		全国	
【土地条件】		畑又は水田	畑又は水田
【経営形態】		家族・複合	家族・専業 （１戸１法人を含む）
【飼養形態】		繁殖雌牛（肉専用種） 30頭	繁殖雌牛（肉専用種） 80頭
	飼養方式	牛房群飼	牛房群飼
	スマート農業技術	スマート農業技術等を活用した放牧監視	哺乳ロボット、発情発見装置分娩監視装置
	外部化	コントラクター	コントラクター、CS
	給与方式	分離給与	分離給与
	放牧利用（放牧地面積）	放牧（６ha）	—
【牛】			
	分娩間隔	12.5か月	12.5か月
	初産月齢	25.3か月齢	25.3か月齢
	出荷月齢	８か月齢	８か月齢
	出荷時体重	280kg	280kg
【飼料】			
	作付体系及び単収	【コントラクター】 イタリアンライグラス （4,000kg/10a） スーダングラス （4,000kg/10a）	【コントラクター】 イタリアンライグラス （5,000kg/10a） 稲WCS （2,700kg/10a）
	作付面積（延べ面積） ※放牧利用を含む	12ha（15ha）	19ha（22ha）
	購入国産飼料	—	稲WCS
	飼料自給率（国産飼料）	80%	80%
	粗飼料給与率	80%	80%
【人】			
労働	総労働時間 （主たる従事者の労働時間）	1,134時間 （1,134時間×１人）	3,601時間 （1,800時間×２人）
	雇用者	—	—
経営	粗収入	1,741万円	4,641万円
	経営費 （うち雇用労賃）	1,235万円	3,250万円
	農業所得	506万円	1,392万円
	主たる従事者１人当たり所得	506万円	696万円
生産性	飼養管理等に関する作業時間 （子牛・肥育牛１頭当たり）	37時間	46時間
	子牛・肥育牛１頭当たり費用合計	429千円	423千円

３．肉用牛（肥育・一貫）経営指標

		3	4	5
【経営類型の特徴】		国産飼料等の活用や肥育成績などのデータを活用した経営改善等により、生産性の向上や規模拡大を図る肉専用種肥育の家族経営	国産飼料等の活用や肥育牛の出荷月齢の早期化による生産コストの低減や繁殖・肥育一貫化によるもと畜費の低減等を図る肉専用種繁殖・肥育一貫の大規模法人経営	肥育牛の出荷月齢の早期化による生産コストの低減や牛肉の地域ブランド化等により収益性の向上を図る交雑種・乳用種の育成・肥育一貫の大規模法人経営
【立地条件】		全国		
【土地条件】		畑又は水田	畑主体	畑主体
【経営形態】		家族・専業 （１戸１法人を含む）	法人	法人
【飼養形態】		肉専用種肥育 肥育牛 200 頭	肉専用種繁殖・肥育一貫 繁殖牛 300 頭 育成牛 245 頭 肥育牛 500 頭	交雑種・乳用種肥育 肥育牛 1,000頭 （交雑 710頭、乳用 290頭） 育成牛　421頭 （交雑 247頭、乳用 174頭）
	飼養方式	牛房群飼	牛房群飼	牛房群飼
	スマート農業技術	自動給餌機	哺乳ロボット、発情発見装置、分娩監視装置、自動給餌機、起立困難牛検知システム	自動給餌機
	外部化	コントラクター	TMRセンター	コントラクター
	給与方式	分離給与	TMR給与	分離給与
	放牧利用（放牧地面積）	—	—	—
【牛】				
	分娩間隔	—	12.5か月	—
	初産月齢	—	23.5か月齢	—
	肥育開始月齢	８か月齢	７か月齢	交雑種７か月齢 乳用種７か月齢
	出荷月齢	27か月	26か月齢	交雑種24か月齢 乳用種18か月齢
	肥育期間	19か月	19か月	交雑種17か月 乳用種11か月
	出荷時体重	775kg以上	775kg以上	交雑種 835kg 乳用種 785kg
	１日当たり増体重	0.86kg以上	0.86kg以上	交雑種 1.05kg以上 乳用種 1.45kg以上
【飼料】				
	作付体系及び単収	【コントラクター】 イタリアンライグラス （4,000kg/10a） 青刈りとうもろこし （5,500kg/10a）	【TMRセンター】 イタリアンライグラス （4,000kg/10a） 青刈りとうもろこし （5,500kg/10a）	【コントラクター】 混播牧草 （4,000kg/10a） 青刈りとうもろこし （5,500kg/10a）
	作付面積（延べ面積） ※放牧利用を含む	10ha（11ha）	110ha（110ha）	125ha（125ha）
	購入国産飼料	エコフィード	稲わら、エコフィード	—
	飼料自給率（国産飼料）	25%	45%	25%
	粗飼料給与率	20%	40%	25%
【人】				
労働	総労働時間 （主たる従事者の労働時間）	2,113時間 （1,800時間×１人）	12,427時間 （1,800時間×３人）	10,253時間 （1,800時間×２人）
	雇用者	臨時雇用１人	常勤雇用４人	常勤雇用４人
経営	粗収入	15,892万円	39,450万円	51,640万円
	経営費 （うち雇用労賃）	14,762万円 （83万円）	35,598万円 （1,445万円）	49,775万円 （1,533万円）
	農業所得	1,130万円	3,852万円	1,865万円
	主たる従事者１人当たり所得	1,130万円	1,284万円	932万円
生産性	飼養管理等に関する作業時間 （子牛・肥育牛１頭当たり）	15時間	40時間	26時間
	子牛・肥育牛１頭当たり費用合計	1,169千円	601千円	301千円